

第8回 ティフ・ラーニング (TIFNet 勉強会)

今回のテーマ：**米子工業高等専門学校 施設見学+研究成果発表**

研究成果発表：ファインバブルの基礎と応用 / 3次元地震波再現装置について

TIFNetでは、技術者同士の交流によりスキルを高めていくことを目的として、勉強会を開催しています。第8回は、米子工業高等専門学校において施設見学と研究成果発表を行います。米子工業高等専門学校は、鳥取県西部唯一の工科系高等教育機関として地域産業界を支える産学官連携活動を推進されています。研究成果発表では、農業、水産業、食品、医療、環境など様々な分野で注目され、応用が展開されている「ファインバブル」についてお話していただきます。また、施設見学では「3次元地震波再現装置」で阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震などの揺れを体験していただきます。どなたでも参加いただけますので、ぜひお気軽にご参加ください。

日時：平成29年11月20日（月） 13時30分～15時30分（予定）

場所：独立行政法人国立高等専門学校機構

米子工業高等専門学校 図書館2階 創造ゼミナール室2

(<https://www.yonago-k.ac.jp/center/>)

住所：鳥取県米子市彦名町4448 電話：(0859) 24-5007

対象者：TIFNet 参画機関の教職員・学生・技術者、県内企業の技術者等

定員：20名程度（申込多数の場合は、調整させていただくことがあります。）

参加費：無料

内容：プレゼンテーション

・ファインバブルの基礎とその応用

校長 氷室 昭三 氏

・3次元地震波再現装置について

建築学科 准教授 北農 幸生 氏

施設見学

・3次元地震波再現装置による地震の揺れ体験

申込：メール または FAX 11月13日（月）必着

「機関名・企業名」「参加者氏名」「連絡先（電話・アドレス）」をご記載の上、お申し込みください。

【申込先】TIFNet 事務局（鳥取大学生命機能研究支援センター）

FAX：(0859) 38-6470（この用紙の裏面をご利用ください。）

E-mail：desp@adm.tottori-u.ac.jp

（電話：(0859) 38-7523 ※電話はお問い合わせのみ）

-とっとりイノベーションファシリティネットワーク (TIFNet) -

TIFNetは、鳥取大学、鳥取県の各試験場、米子高専、鳥取環境大学、鳥取短期大学、鳥取看護大学、鳥取県産業技術センター、鳥取県建設技術センターの県内公的研究機関8機関が保有する研究用設備と技術を共用する研究支援ネットワークです。

TIFNetでは、参画機関の研究力の向上はもちろんのこと、地域産業の研究開発を参画機関が一体となって支援し、地域創生に貢献することも目的としています。

第8回 ティフ・ラーニング
FAX 申込用紙

FAX
送信方向

申込期限：11月13日（月）

TIFNet 窓口（鳥取大学生命機能研究支援センター）
FAX：0859-38-6470

企業名・ 機関名		
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
お名前		

質問事項（任意）

ご提供いただいた個人情報は、参加者の事前把握および今後の支援活動の企画立案に利用いたします。

また、次回以降のセミナー等のお知らせにも利用させていただくことがありますが、お申し出があれば中止いたします。

○FAXで申し込む

この用紙を記入しFAXでお送り下さい。FAX：(0859) 38-6470

○メールで申し込む

機関名、企業名・お名前・ご連絡先（電話・メールアドレス）をご記載の上、
下記メールアドレスにお送りください。

メールアドレス：desp@adm.tottori-u.ac.jp